

オキナワテイカカズラ

科名 キョウチクトウ

別名 リュウキュウテイカカズラ

学名 *Trachelospermum gracilipes* var. *liukiense*



区分 木本類

分布 九州南部から沖縄、台湾から中国

葉の形 楕円形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 対生

葉の基部 漸尖形

実の種類 そう果

花・萼色 白色

低地から山地の林内に生育する常緑でツル性の木です。若い枝に毛が生えますがそのあとは無毛となります。葉は対生、楕円形、長さ4-6cm、幅1.5-4cmです。葉の縁は全縁です。花は径約1.5cm、白色の花が咲きます。実はそう果、長さ18-28cmで細長く、種は長さ3cmの白い毛をつけ、風にふかれて散布されます。